

平成 19 年度中間連結決算概要

平成 19 年 10 月 26 日
東海旅客鉄道株式会社

1. 経営成績の概要

- ・当中間期は、安全・安定輸送の確保を最優先に、東海道新幹線において最新技術を結集した新型車両 N700 系の営業運転開始を柱としたダイヤ改正を実施するなど競争力を一段と強化した。こうしたなかで良好な経済状況にも支えられ、新幹線に加えて在来線の輸送量も増加し、グループ事業も好調であったことから、営業収益が増加した。
- ・これに加えて費用の減少もあり、営業利益、経常利益、中間純利益がともに増加した。

(1) 営業収益 (7,656 億円 前年同期比 + 322 億円、4.4% 増)

- ・当社の運輸収入は、234 億円 (4.1%) 増の 5,947 億円となった。
 - ・新幹線：7 月のダイヤ改正において、N700 系の営業運転を開始するとともに、品川駅朝 6 時始発の「のぞみ」の新設や新横浜駅に停車する列車を拡充するなど利便性を一層向上させたほか、ご利用の集中する時期・時間帯を中心に弾力的に列車増発を行った。また、「エクスプレス予約」については、カード会員数が 100 万人 を超え、ご利用が増加した。この結果、輸送人キロが 4.8% 増加し、運輸収入は 222 億円 (4.3%) 増の 5,411 億円となった。 JR 西日本の J-WEST カード会員を含む。
 - ・在来線：優等列車、普通列車のご利用が全般的に好調で、輸送人キロが 2.3% 増加し、運輸収入は 12 億円 (2.4%) 増の 536 億円となった。また、台風で被災した高山本線を 9 月に 3 年ぶりに全線開通させた。
- ・鉄道以外の事業においては、ジェイアール名古屋タカシマヤをはじめとする流通業などが引き続き好調であったほか、社宅跡地を開発した「NAGOYA CENTRAL GARDEN (ナゴヤ セントラルガーデン)」及び JR 東海総合病院跡地において商業施設を開業するとともに、「ホテルアソシア静岡」をリニューアルオープンした。

(2) 営業費 (5,092 億円 前年同期比 85 億円、1.6% 減)

- ・N700 系の投入や税制改正の影響などにより減価償却費が増加 (+25 億円) したが、物件費が減少したことにより、全体では費用減となった。
- ・当中間期より棚卸資産にかかる新会計基準を早期適用し、主に子会社において評価損 (12 億円) を計上した。

(3) 営業利益 (2,564 億円 前年同期比 + 407 億円、18.9% 増)(4) 営業外損益 (697 億円 前年同期比 50 億円改善)

- ・長期債務の平均金利の低下などに伴い、支払利息が 58 億円減少した。

(5) 経常利益 (1,866 億円 前年同期比 + 457 億円、32.5% 増)(6) 特別損益 (15 億円 前年同期比 7 億円)(7) 中間純利益 (1,080 億円 前年同期比 + 247 億円、29.7% 増)

2. 長期債務等の概要

- ・長期債務残高は、連結で3兆5,006億円（前期末比+20億円）、単体で3兆4,212億円（同+55億円）。
- ・純資産合計の残高は、9,018億円（同+974億円、自己資本比率17.0%）。

3. キャッシュ・フローの状況

(1) 営業活動によるキャッシュ・イン（2,389億円 前年同期比+539億円）

- ・東海道新幹線のご利用が好調に推移したことなどにより営業収益が増加したほか、前期末の曜日配列の関係から未収となっていたJR会社間で清算している収入金の入金があったことなどから、営業活動によるネットの資金収入は増加。

(2) 投資活動によるキャッシュ・アウト（971億円 前年同期比+213億円）

- ・N700系の新製・投入など固定資産の取得にかかる支出が増加したことなどから、投資活動によるネットの資金支出は増加。

(3) 財務活動によるキャッシュ・アウト（484億円 前年同期比 1,577億円）

- ・前期末に調達した短期社債を償還したが、自己株式の取得を行った前年同期と比べると、財務活動によるネットの資金支出は減少。

(4) 現金及び現金同等物期末残高（1,301億円 前年同期比+536億円）

4. 平成19年度の業績予想

(1) 営業収益 1兆5,260億円（前期比+347億円、2.3%増）

(2) 経常利益 2,490億円（前期比+123億円、5.2%増）

(3) 当期純利益 1,460億円（前期比+88億円、6.5%増）

(4) 長期債務 連結：3兆3,715億円（前期末比 1,270億円）

< 単体：3兆2,956億円（前期末比 1,200億円） >

5. 平成19年度の中間配当金及び期末配当予想（当社）

(1) 中間配当金 1株当たり4,000円（年初予想どおり、前中間期比+500円）

(2) 期末配当予想 1株当たり4,000円

輸送人キロおよび運輸収入の比較

(単位 百万人キロ、億円)

			平成18年度 中 間	平成19年度 中 間	増 減	前期比(%)	
輸 送 人 キ ロ	新 幹 線	定 期	639	667	28	104.4	
		定期外	21,554	22,582	1,028	104.8	
		合 計	22,193	23,249	1,056	104.8	
	在 来 線	定 期	2,738	2,779	41	101.5	
		定期外	1,887	1,951	64	103.4	
		合 計	4,625	4,730	105	102.3	
	合 計	定 期	3,377	3,446	69	102.0	
		定期外	23,441	24,533	1,092	104.7	
		合 計	26,818	27,980	1,161	104.3	
運 輸 収 入	運 賃 ・ 料 金	新 幹 線	定 期	75	79	3	104.5
			定期外	5,113	5,331	218	104.3
			合 計	5,189	5,411	222	104.3
	在 来 線	定 期	168	171	2	101.7	
		定期外	355	364	9	102.7	
		合 計	524	536	12	102.4	
	合 計	定 期	244	250	6	102.6	
		定期外	5,468	5,696	228	104.2	
		合 計	5,713	5,947	234	104.1	
	小荷物運賃・料金			0	0	0	88.2
	合 計			5,713	5,947	234	104.1

- (注) 1. 当社単体に係る輸送人キロおよび運輸収入を記載
 2. 輸送人キロは単位未満端数四捨五入
 3. 運輸収入は単位未満端数切捨

比較中間損益計算書【連結】

(単位 億円)

科 目	平成18年度 中	平成19年度 中	増 減	前期比 (%)	主な増減
営 業 収 益	[1.216] 7,334	[1.219] 7,656	322	104.4	
運 輸 業	5,973	6,214	241	104.0	当社運輸収入の増
流 通 業	908	951	43	104.8	
不 動 産 業	190	195	5	102.8	
そ の 他 の 事 業	262	294	32	112.2	
営 業 費	5,177	5,092	85	98.4	当社物件費の減
営 業 利 益	[1.043] 2,156	[1.027] 2,564	407	118.9	
営 業 外 損 益	747	697	50	93.3	
営 業 外 収 益	26	28	2	108.3	
営 業 外 費 用	773	725	47	93.8	支払利息の減
経 常 利 益	[1.063] 1,408	[1.032] 1,866	457	132.5	
特 別 損 益	8	15	7	196.1	
特 別 利 益	20	22	2	112.2	
特 別 損 失	28	38	10	136.2	
税金等調整前中間純利益	1,400	1,850	449	132.1	
法人税、住民税及び事業税	595	770	175	129.5	
法人税等調整額	33	7	25	22.1	
少数株主利益	5	6	0	114.7	
中 間 純 利 益	[1.052] 833	[0.996] 1,080	247	129.7	

(注)1.単位未満端数切捨、[]内は連単倍率

2.営業収益の内訳は、セグメント別の外部顧客への売上高

セグメント別の営業損益

(単位 億円)

科 目	セグメント	平成18年度 中	平成19年度 中	増 減	前期比 (%)
営 業 収 益	運 輸 業	6,032	6,280	248	104.1
	流 通 業	958	991	33	103.5
	不 動 産 業	291	301	9	103.2
	そ の 他 の 事 業	569	612	42	107.4
	消 去 又 は 全 社	517	528	10	102.1
	計	7,334	7,656	322	104.4
営 業 利 益	運 輸 業	2,049	2,480	430	121.0
	流 通 業	34	38	3	111.2
	不 動 産 業	69	54	15	78.2
	そ の 他 の 事 業	0	9	8	999.9
	消 去 又 は 全 社	2	0	2	7.7
	計	2,156	2,564	407	118.9

(注)1.単位未満端数切捨

2.消去又は全社」欄は、セグメント間取引の相殺消去等

比較中間貸借対照表【連結】

(単位 億円)

科 目	平成18年度 期 末	平成19年度 中 間	増 減	主な増減
流 動 資 産	1,735	2,548	813	現預金 現先等の増
固 定 資 産	49,910	49,522	387	
有 形 固 定 資 産	46,960	46,628	331	減価償却による減
無 形 固 定 資 産	117	111	5	
投 資 そ の 他 の 資 産	2,832	2,782	50	
資 産 合 計	51,645	52,071	425	
流 動 負 債	6,583	6,869	285	
固 定 負 債	37,018	36,183	834	
負 債 合 計	43,601	43,053	548	
[う ち 長 期 債 務]	34,985	35,006	20	当社 +55 子会社 34
純 資 産 合 計	8,044	9,018	974	
負 債 ・ 純 資 産 合 計	51,645	52,071	425	

(注)単位未満端数切捨

比較中間キャッシュ・フロー計算書【連結】

(単位 億円)

科 目	平成18年度 中 間	平成19年度 中 間	増 減	主な増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,849	2,389	539	
税金等調整前中間純利益	1,400	1,850	449	当社運輸収入の増
減 価 償 却 費	1,061	1,086	25	
そ の 他	612	547	64	
投資活動によるキャッシュ・フロー	758	971	213	
有形・無形固定資産の取得による支出	791	1,058	266	
そ の 他	33	87	53	
[フリー・キャッシュ・フロー (営業+投資)]	[1,091]	[1,418]	[326]	
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,062	484	1,577	
短期社債の純減少額	-	449	449	
長期借入・社債発行による収入	1,800	749	1,050	
長期債務の返済による支出	732	728	3	
自己株式の取得による支出	3,089	-	3,089	
そ の 他	39	55	16	
現金及び現金同等物の増加額(は減少額)	970	933	1,903	
現金及び現金同等物の期首残高	1,727	367	1,359	
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	8	-	8	
現金及び現金同等物の中間期末残高	765	1,301	536	

(注)単位未満端数切捨

通期の業績予想 【連結】

(単位 億円)

科 目	平成18年度 期末 (実績)	平成19年度 期末 (予想)	増 減	前期比 (%)
営 業 収 益	[1.230] 14,912	[1.230] 15,260	347	102.3
営 業 費	10,887	11,170	282	102.6
営 業 利 益	[1.057] 4,024	[1.046] 4,090	65	101.6
経 常 利 益	[1.092] 2,366	[1.069] 2,490	123	105.2
当 期 純 利 益	[1.054] 1,371	[1.043] 1,460	88	106.5

(注)単位未満端数切捨、[]内は連単倍率

セグメント別の業績予想

(単位 億円)

科 目	セグメント	平成18年度 期末 (実績)	平成19年度 期末 (予想)	増 減	前期比 (%)
営 業 収 益	運 輸 業	12,120	12,406	285	102.4
	流 通 業	1,958	1,986	27	101.4
	不 動 産 業	625	652	26	104.2
	そ の 他 の 事 業	1,594	1,584	10	99.3
	消 去 又 は 全 社	1,387	1,368	19	98.6
	計	14,912	15,260	347	102.3
営 業 利 益	運 輸 業	3,775	3,876	100	102.7
	流 通 業	75	68	7	89.9
	不 動 産 業	137	116	21	84.4
	そ の 他 の 事 業	42	27	15	64.3
	消 去 又 は 全 社	5	3	8	-
	計	4,024	4,090	65	101.6

(注)1.単位未満端数切捨

2. 消去又は全社」欄は、セグメント間取引の相殺消去等

長期債務の縮減見込額 【連結・単体】

(単位 億円)

科 目	平成18年度 期末 (実績)	平成19年度 中間 (実績)	平成19年度 期末 (見込)	年間縮減 見込額
長 期 債 務 残 高 (連 結)	34,985	35,006	33,715	1,270
長 期 債 務 残 高 (単 体)	34,156	34,212	32,956	1,200

(注)単位未満端数切捨

比較中間損益計算書【単体】

(単位 億円)

科 目	平成18年度 中	平成19年度 中	増 減	前期比 (%)	主な増減
営 業 収 益	6,032	6,283	251	104.2	
運 輸 収 入	5,713	5,947	234	104.1	新幹線輸送量の増
そ の 他 の 収 入	318	335	16	105.3	
営 業 費	3,964	3,787	177	95.5	
人 件 費	869	879	10	101.2	修繕費の減
物 件 費	1,941	1,733	208	89.3	
租 税 公 課	162	161	1	99.1	
減 価 償 却 費	991	1,013	22	102.3	
営 業 利 益	2,067	2,495	428	120.7	
営 業 外 損 益	742	687	54	92.7	
営 業 外 収 益	18	29	10	156.8	支払利息の減
営 業 外 費 用	760	717	43	94.3	
経 常 利 益	1,325	1,808	482	136.4	
特 別 損 益	0	8	7	999.9	
特 別 利 益	11	28	17	249.0	
特 別 損 失	10	20	9	183.2	
税 引 前 中 間 純 利 益	1,325	1,816	490	137.0	
法人税、住民税及び事業税	567	740	172	130.4	
法 人 税 等 調 整 額	33	9	24	26.6	
中 間 純 利 益	792	1,085	293	137.0	

(注)単位未満端数切捨

通期の業績予想【単体】

(単位 億円)

科 目	平成18年度 期末 (実績)	平成19年度 期末 (予想)	増 減	前期比 (%)
営 業 収 益	12,123	12,410	286	102.4
(運 輸 収 入)	11,470	11,730	259	102.3
営 業 利 益	3,808	3,910	101	102.7
経 常 利 益	2,167	2,330	162	107.5
当 期 純 利 益	1,301	1,400	98	107.6

(注)単位未満端数切捨

中間決算参考数値【連結】

	単位	18年度中間	19年度中間	増 減	18年度期末
金 融 収 支	億円	758	696	62	1,495
支 払 利 息	億円	763	705	58	1,503
1株当たり中間(当期)純利益	円	42,024.78	54,854.49	12,829.71	69,407.69
自 己 資 本 比 率	%	14.3	17.0	2.7	15.3
平 均 金 利	%	4.13	3.98	0.15	4.04

(注) 期中平均株式数 18年度中間 1,982,452株 19年度中間 1,969,951株 18年度期末 1,975,924株

中間決算参考数値【単体】

	単位	18年度中間	19年度中間	増 減	18年度期末
金 融 収 支	億円	745	685	59	1,471
支 払 利 息	億円	751	697	54	1,482
1株当たり中間(当期)純利益	円	39,921.01	55,040.19	15,119.18	65,794.51
自 己 資 本 比 率	%	14.2	17.0	2.8	15.2
平 均 金 利	%	4.17	4.01	0.16	4.08
退 職 者 数	人	570	596	26	1,317

(注) 期中平均株式数 18年度中間 1,984,528株 19年度中間 1,972,027株 18年度期末 1,978,000株

平成19年度中間決算及び通期予想について(連結)

【中間決算】

(単位 億円)

	実 績			記 事
		増減	前年 同期比	
営業収益	7,656	+ 322	+ 4.4%	・2期ぶりの増収
当社運輸収入	5,947	+ 234	+ 4.1%	〃
経常利益	1,866	+ 457	+ 32.5%	・2期ぶりの増益 ・2期ぶりの増収増益
中間純利益	1,080	+ 247	+ 29.7%	〃

(注)中間連結決算の公表を開始した平成12年度以後の結果を表記。(平成11年度は参考情報として開示)

【通期予想】

(単位 億円)

	予 想			記 事
		増減	前期比	
営業収益	15,260	+ 347	+ 2.3%	・5期連続の増収
当社運輸収入	11,730	+ 259	+ 2.3%	〃
経常利益	2,490	+ 123	+ 5.2%	・8期連続の増益 ・5期連続の増収増益
当期純利益	1,460	+ 88	+ 6.5%	・6期連続の増益 ・5期連続の増収増益

(注)連結決算を開始した平成元年度以後の結果を表記。